



横浜市立川和東小学校

Create

「創造する子」【自分・仲間・学校・まち・夢を創る】

4月号

発行日
2019年
4月5日

～自分・仲間・学校・まち・夢を創る～
～「創造する子」未来への挑戦～

いよいよ新元号！新たな歴史の創造を！
～「創造」2019 川和東小学校～

横浜市立川和東小学校
校長 齋藤 稔

4月1日に新元号「令和」が発表され、5月1日より「令和元年」がスタートします。（4月は平成31年となります。）今年度は、川和東小学校の今までに培われた伝統を大切にしつつ、新たな歴史を積み重ねていく第一歩となる年であることを意識し、学校と家庭と地域が一体となって、創造する子どもたちを育てていきたいと思えます。

今年の春は、桜の花の満開のたよりも早く感じましたが、その後の天候が冬に戻ってしまったようで、新年度のスタートに、桜の花が児童の登校を迎えてくれました。新しい学年・新しいクラスとなり、新たな気持ちと決意で出発ができたことと思えます。本年も教育活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。新年度の出発にあたり、本校の学校教育目標を確認させていただきます。

横浜市立川和東小学校 学校教育目標

創造する子 「Create ～自分・仲間・学校・まち・夢を創る」

- 自分で考え、判断し、責任を持って行動する子を育てます。（知）
- 友達と協力し、みんなのことを大切にすることを育てます。（徳）
- 心身を鍛え、よりよい生活習慣を身に付け、自他の声明を尊重する子を育てます。（体）
- まちの人や事柄とのふれあいを大切に、まちと共に生きる子どもを育てます。（公）
- 社会の変化に柔軟に対応し、自己肯定感をもち、夢やモチベーションを持ち続ける子を育てます。（開）

本年一年間も、この学校教育目標達成を目指し、全力で取り組んでまいります。

さて、新元号「令和」については、『人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように。』との意味が込められているそうです。今年度の川和東小学校の児童は、まさしく新しい時代を生き抜く主役となる年代の子どもたちです。文化を創造し、川和東小学校で学んだ仲間を大切に生きていく人に育っていくことと思えます。「令和」の和は、「川和」の和です。このことも何か川和東小学校によいことがある予感を与えてくれました。

創造と同じように、新しいことへの挑戦は、物凄いエネルギーが必要となってきます。児童のエネルギーがアップし、やる気が増すように、たくさんの支援を行っていきたく思います。私たち教職員も含め大人が、児童のエネルギーに負けず、元気に支援を行っていきます。今年度川和東小学校の職員室の合言葉を「＜チャレンジ＞～チーム川和東のチャレンジヒストリー～」としました。創造する子の育成には、児童にかかわる大人が、創造性を高め、チャレンジする心を持ち続けることが大切と考えます。今年度も、学校・家庭・地域が一体となった「チャレンジするチーム川和東」の力を結集した一年にしてまいりましょう。

児童の見守りやPTA活動、学習・教育ボランティアなどで、様々お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校便りは、本校ホームページでもご覧いただけます。あわせてご覧ください。

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawawahigashi/>